

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アルファキッズ菊川駅前		
○保護者評価実施期間	令和 8 年 2 月 10 日	～	令和 7 年 3 月 31 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24 名	(回答者数)
			17 名
○従業者評価実施期間	令和 8 年 3 月 10 日	～	令和 8 年 3 月 20 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 名	(回答者数)
			6 名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 4 月 1 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・職員と子どもとの距離が近く、信頼関係を築きやすい環境である。	・子ども一人ひとりのペースを尊重し、無理のない関わりを意識して行っている。	・安定した信頼関係の構築を図るため担当者間での協議や情報共有を充実させる。
2	・家庭的な雰囲気の中で、子どもが安心して自己表現できる環境づくりに努めている。	・自己表現が苦手な子どもにも配慮し、選択肢の提示や言葉以外の表現方法を取り入れている。	・安心して過ごせる環境を維持するため、環境設定や関わり方の定期的な見直しを行う。
3	・日々の小さな変化にも気づきやすく、きめ細やかな支援につなげている。	・日々の関わりの中で子どもの表情や言動の変化を丁寧に観察し、支援内容に反映させている。	・情緒面の安定を図るため、リラックスできる時間や空間の工夫をさらに充実させる。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・職員数が限られているため、急な欠員時の対応に余裕が持ちにくい。	・人材確保が難しく、少人数体制での運営を余儀なくされているため。	・業務分担を見直し、職員の負担軽減と効率化を図る。
2	・個別支援を優先する中で集団活動の幅が限定される傾向がある。	・個別ニーズへの対応を重視するあまり、集団活動の企画に十分な時間を確保できていない。	・安全面に配慮しつつ実施可能な集団活動を検討し、実施していく。
3	・長期的な視点での運営改善に取り組むための余力が不足している。	・改善に必要な情報収集や分析の機会が不足している。	・日常業務とは別に改善検討の時間を組み込み、場当たり的ではない計画的な運営改善の推進を行う。